▲功労者表彰を受賞した甲佐町土地改良区理事長の遠山さん

長年の功績を称えて

甲佐町土地改良区の遠山敬光さんが表彰

2月27日（木）、熊本ホテルキャッスルで熊本県土地改良事業団体連合会第６８回通常総会が開催され、甲佐町土地改良区理事長の遠山敬光さんが功労者の表彰を受けられました。遠山さんは町土地改良区の役員を17年間務め、土地改良区の運営に大きく貢献。熊本地震で被災した用排水路の早期復旧に向けて尽力されたことなどが評価され、今回の表彰となりました。

▲緑川や竜野川流域の内水対策について意見交換を行う参加者

浸水被害を防ぐために

第5回「緑川竜野川内水対策会議」

2月7日（金）、町本庁舎で第5回「緑川竜野川内水対策会議」が開催されました。同会議は、国土交通省および熊本県と甲佐町が合同で開催。今回は、今後の内水対策についての検討と今年度に各機関にて実施された事業について報告が行われ、浸水被害の軽減や対策に向けた流域治水に関する協議や竜野川特定都市河川指定についての協議が行われました。

▲町からのお礼状を受け取る田上泰隆さん（左）

曾祖父のふるさとを想って

田上泰隆さんが町へ500万円を寄付

３月５日（水）、町へ500万円の寄付をいただいた田上泰隆さん（京都府）へ、町からお礼状が贈呈されました。甲佐町出身で泰隆さんの曾祖父にあたる重兵衛さんは農耕用の「御船犂」を開発、父の龍雄さんは日本初のトラクターを開発された経緯があり、甲斐町長は「多額の寄付をいただき感謝しています。町の発展のために活用させていただきたい」と話しました。

▲坂井代表取締役（左）に感謝状を手渡す甲斐町長

町への寄附企業に感謝状

企業版ふるさと納税制度

３月４日（火）町本庁舎で、本町へ寄附いただいた有限会社天昇／ダスキン天昇（益城町・坂井辰也代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。

▲観光パンフレットを使って町の PR を行う職員

県央地域の魅力を PR

熊本どまんなかフェアが開催

３月9日（日）、阿蘇くまもと空港「そらよかエリア」で「熊本どまんなかフェア」が開催され、甲佐町を含む上益城地域と宇城地域の県央市町が出展しました。同フェアは県央地域の交流人口を拡大させる取組みとして開催され、本町はパンフレット配布やアンケートを実施し、町の PR を行い、県内外から訪れた多くの来場者に町の魅力を発信しました。

▲多くの屋台と来場者で賑わいをみせる商店街

春の訪れを告げる伝統行事

「第３５４回甲佐町初市」

３月９日（日）、甲佐町商店街を会場に、第354回甲佐町初市が開催されました。春の訪れを知らせる伝統の行事は、甲佐町商工会が主催。会場には苗木や花苗などの植木市のほか、露店などが立ち並び、商工会青年部による甘酒まんじゅうと肉まんの販売や、女性部によるぜんざいとぶた汁の販売も行われ行列ができるなど、活気にあふれた一日となりました。

地域住民を支えて25年

宮内地区社会福祉協議会２５周年記念式典

2月15日（土）、甲佐町で最も早く発足した宮内地区社会福祉協議会の25周年を記念してグラウンドゴルフ大会が開催され、地域住民が交流を深めました。

続く第二部では、「宮内のむか～し昔のあれこれ」と題し、地区に伝わる民話の朗読と、それにまつわる解説が住民によって発表されました。民話の朗読は、地域に暮らす小学生3人が担当し、温かみのある語り口で会場を魅了しました。甲佐神社の赤星宮司からは、神社の成り立ちについてのお話があり、地域の文化や歴史への理解を深める貴重な機会となりました。

式典で甲斐町長は「歴代会長を中心に、長年にわたり活動を継続されてきたことに、心から感謝と敬意を表します。少子高齢化が進む本町において、社会福祉協議会の果たす役割は大きく、今後も宮内地区の皆様が生きがいを持ち、楽しく生活できる環境づくりに尽力していただきたい」と挨拶しました。

▲（写真上）多くの地域住民が式典に参加
（写真下）民話を朗読する小学生たち